

天皇賜杯第79回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント広島県決勝大会

8月4日(日)に天皇賜杯ENEOSトーナメント広島県決勝大会の準決勝をBalcom BMW ベースボールスタジアムにて広島ガスと対戦しました。

初回、先発の平が立ち上がりをつかえられ先制点を許す展開で始まりました。追いつきたい小泉病院は3回裏引野のタイムリーで追いつくと4番橋本の2ランホームランで逆転に成功すると4回にも渡辺塁の2塁打を含む連打により追加点をあげました。初回以降は立ち直りを見せていた平ですが6回エラーでランナーを溜めると連打を浴び同点になり、流れを断ち切り小泉病院は笹川に代わるも流れを切ることが出来ずこの回一挙7得点奪われ逆転されました。8回2得点を奪う意地を見せましたが時間制限により7-11で敗戦しました。

暑い中、ご声援ありがとうございました。

・次回公式戦予定

8/31(土) 西日本大会広島県決勝大会

1試合目 対福山市代表 福山市民球場

8/4(日) 準決勝

対 広島ガス(広島市代表) 7-11 ● 時間制限のため8回まで

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
広島ガス	1	0	0	0	0	7	3	0		11	8	3
小泉病院	0	0	3	2	0	0	0	2		7	9	2

バッテリー：平(1-5回 2/3)・笹川(6回途中-7回)・平安-西川

2塁打：渡辺塁(4回)

本塁打：橋本(康)(3回)



👉同点となるタイムリーを放った引野選手(背番号:7)